| 学校番号 | 209 |
|---|---|

# 令和８年度　地理歴史科

| 教科 | 地理歴史科 | 科目 | 地理探究 | 単位数 | ４単位 | 年次 | ３年次 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 使用教科書 | 地理探究　（二宮書店） | | | | | | |
| 副教材等 | 標準高等地図　（帝国書院） | | | | | | |

## 1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・地図に親しみ、常に地図を開いて地名や地形名を調べよう
・世界の様々な国の地域的特性や文化を理解しよう
・統計資料読み取りや、地図・グラフなどの作成ができるようになろう
・世界各地の気候を理解し、そこから地域の特性を考える力を身につけよう
・農業や工業の発達の仕方や種類について理解しよう

## 2　学習の到達目標

【知識及び技能】
地理におけるさまざまな事象の基本要素を身につけ、理解することができる。
【思考力、判断力、表現力等】
世界の様々な地理的事象から、考え方を働かせ相互関係を自ら考え追究、探究することができる。
【学びに向かう力、人間性等】
地理的な見方・考え方を働かせ、グローバル化する国際社会に主体的に生きるための資質・能力を身につける。

## 3　評価の観点及びその趣旨

| 観点 | a:知識・技能 | b:思考・判断・表現 | c:主体的に学習に取り組む態度 |
|---|---|---|---|
| 観点の趣旨 | ・基礎的な地理的事象を歴史・自然・文化などと関連づけて理解することができる。<br><br>・都道府県や世界の国などの地理の基礎的事項を身につける。 | ・世界の諸問題を地理的観点から考察し、文化の多様性を認め、地域の特色を多角的に理解しようとする。<br><br>・世界の気候や自然環境からその地域の特性や風土を考えることができる。<br><br>・地理的な統計資料や地図・グラフなどの読み取り方や作り方を習得することができる。 | ・地理的事象に対する関心と問題意識を高め、意欲的に学習に取り組むとともに、自ら世界や地域の課題について主体的に調査できる。 |
| 上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。 | | | |

## 4　学習の活動

| 学期 | 単元名 | 学習内容 | 単元（題材）の評価規準 | 評価方法 | | |
|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | | 知(a) | 思(b) | 主(c) |
| 1 | 現代世界の系統地理的考察 | ・地形<br>・気候と生態系<br>・世界各地の自然と生活<br>・日本の自然環境と防災<br>・地球環境問題 | a:ケッペンの気候区分や地形の成り立ちなどに関する地理の基礎的用語を理解する。<br>b：世界各地の気候分布から、なぜそのような気候になったのかを考察できる。<br>b：世界の様々な地形を見て、成り立ちや土地の利用について考察し自らの言葉で表現できる。<br>c：日本の抱えている様々な自然環境からどのような形で防災をしていくべきかを考えるという意志がある。<br>c：世界の環境問題に関して自ら調べ、その問題点について調べようとする。 | 定期考査<br>小テスト | 定期考査<br>レポート | 提出物<br>調べ学習レポート |
| 2 | 現代世界の系統地理的考察 | ・農林水産業<br>・資源・エネルギー<br>・工業<br>・第3次産業<br>・交通・通信<br>・貿易・観光 | a：農産物の栽培限界や資源エネルギーの貿易についての基礎的事項を理解する。<br>b：どういう意図があってこの国でこの産業が盛んであるか、といったような記憶では補うことのできない事象について自ら考えることができる。<br>b：資源やエネルギーが抱える課題について、様々な角度から多面的にとらえ考察することができる。<br>c：日本の交通や観光について関心を高め、意欲的に追究しようとしている。<br>c：日本の諸外国との貿易について考察し、意欲的に課題解決に向けて調べようとしている。 | 定期考査<br>小テスト | 定期考査<br>レポート | 提出物<br>調べ学習レポート |

| | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 3 | 現代世界の系統地理的考察 | ・人口<br>・村落・都市<br>・生活文化と言語・宗教<br>・国家とその領域 | a：宗教の歴史や村落の種類などについて理解することができる。<br>b：世界のどのような地域でどのような人口問題が起きているかを考察して、自分の言葉で発表することができる。<br>b：宗教に関する世界の課題や問題などに対して自分から考察し、自分の考えを発表することができる。<br>c：村落や都市の成り立ちについて興味を持ち、それに対して自分で追究しようとする意欲を持っている。<br>c：日本や世界が抱えている領土問題に対して興味関心を持ち、それに対して自ら調べようとする意志がある。 | 定期考査<br>小テスト | 定期考査<br>レポート | 提出物<br>調べ学習レポート |

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度